

スピーカー付 リモートコマンダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

RM-PS7TV

Sony Corporation © 1999 Printed in Japan

この説明書は
再生紙を使用
しています。

主な特長

- テレビの音声を身近に楽しめるスピーカー付リモコン。人の声や生活音など、周りの騒音でテレビの音声が聞きづらいときに便利です。
- 明瞭性の高い小型スピーカーにより、テレビの音声を聞きやすくなっています。
- さらに、テレビ本体からの音声といっしょに聞くことで、より明瞭で迫力のある音声を楽しめます。
- スピーカーの音量調整つまみ搭載で、自分に適した音量で聞くことができます。
- コードレススピーカーの採用で、お部屋の中を手軽に持ち運べます。
- 赤外線の届く範囲なら、テーブルの上、ソファーサイドなど様々な場所で音声をお楽しみになれます。
- テレビのスピーカーから直接音をひろえる集音マイク付き。
- コード接続のわざわしさがなく、トランスマッターの設置が簡単です。また、音声出力端子のないTVにも対応します。
- 3時間タイマーOFF機能付き。スピーカーの電源を切り忘れても自動的に3時間後に電源をOFFし、電池の消耗を防ぎます。
- 14社のテレビの基本操作に対応した、便利なリモコン機能。

使用上のご注意

取り扱いについて

リモコン、トランスマッターを落としたりまたはぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。故障の原因となります。



湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない

火災や感電の原因になることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

△警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

・安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

・定期的に点検する

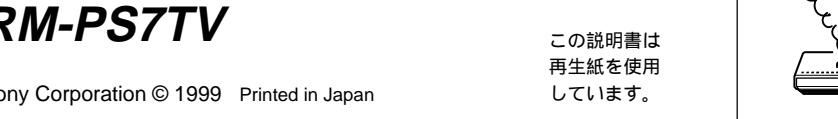
1年に1度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっているか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

・故障したら使わない

動作があかしくなったり、ACパワーアダプターが破損しているに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

・万一、異常が起きたら

- 電源を切る
- ACパワーアダプターをコンセントから抜く
- お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する



△警告 下記の注意を守らないと、火災・感電により大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

電雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない
感電の原因となります。

ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない
突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。

通電中のACパワーアダプターに長時間ふれない
長時間皮膚がふれたままになると、低温やけどの原因となることがあります。

はじめからボリュームを上げすぎない
突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。

リモコンを押しながら...
正しく設定できたら、そのメーカー番号を電池ぶたの内側のラベルに記入しておくことをおすすめします。

トランスマッターからの音声用赤外線の届く範囲は、おおよそ下図のとおりです。

トランスマッター
AUDIO IN A 端子へ
接続コード(付属)
ヘッドホン端子(ステレオミニジャック)へ
D C IN/シガーアダプタへ

例)松下のテレビの場合
1 テレビ電源を押しながら 2 1と押す。
2 テレビ電源から指を離す。

この表示の意味
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

△注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

△注意 この表示の意味
+ の向きを正しく入れる。

電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

行為を禁止する記号
● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止

行為を指示する記号
● ブラックをコンセントから抜く

注意を促す記号
● 火災
● 感電

この表示の意味
+ の向きを正しく入れる。

電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

行為を禁止する記号
● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止

行為を指示する記号
● ブラックをコンセントから抜く

注意を促す記号
● 火災
● 感電

この表示の意味
+ の向きを正しく入れる。

電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

行為を禁止する記号
● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止

行為を指示する記号
● ブラックをコンセントから抜く

注意を促す記号
● 火災
● 感電

この表示の意味
+ の向きを正しく入れる。

電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

行為を禁止する記号
● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止

行為を指示する記号
● ブラックをコンセントから抜く

注意を促す記号
● 火災
● 感電

この表示の意味
+ の向きを正しく入れる。

電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

行為を禁止する記号
● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止

行為を指示する記号
● ブラックをコンセントから抜く

注意を促す記号
● 火災
● 感電

この表示の意味
+ の向きを正しく入れる。

電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

行為を禁止する記号
● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止

行為を指示する記号
● ブラックをコンセントから抜く

注意を促す記号
● 火災
● 感電

この表示の意味
+ の向きを正しく入れる。

電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

行為を禁止する記号
● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止

行為を指示する記号
● ブラックをコンセントから抜く

注意を促す記号
● 火災
● 感電

この表示の意味
+ の向きを正しく入れる。

電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

行為を禁止する記号
● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止

行為を指示する記号
● ブラックをコンセントから抜く

注意を促す記号
● 火災
● 感電

この表示の意味
+ の向きを正しく入れる。

電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

行為を禁止する記号
● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止

行為を指示する記号
● ブラックをコンセントから抜く

注意を促す記号
● 火災
● 感電

この表示の意味
+ の向きを正しく入れる。

電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

行為を禁止する記号
● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止

行為を指示する記号
● ブラックをコンセントから抜く

注意を促す記号
● 火災
● 感電

この表示の意味
+ の向きを正しく入れる。

電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

行為を禁止する記号
● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止

行為を指示する記号
● ブラックをコンセントから抜く

注意を促す記号
● 火災
● 感電

この表示の意味
+ の向きを正しく入れる。

電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出してください。

新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

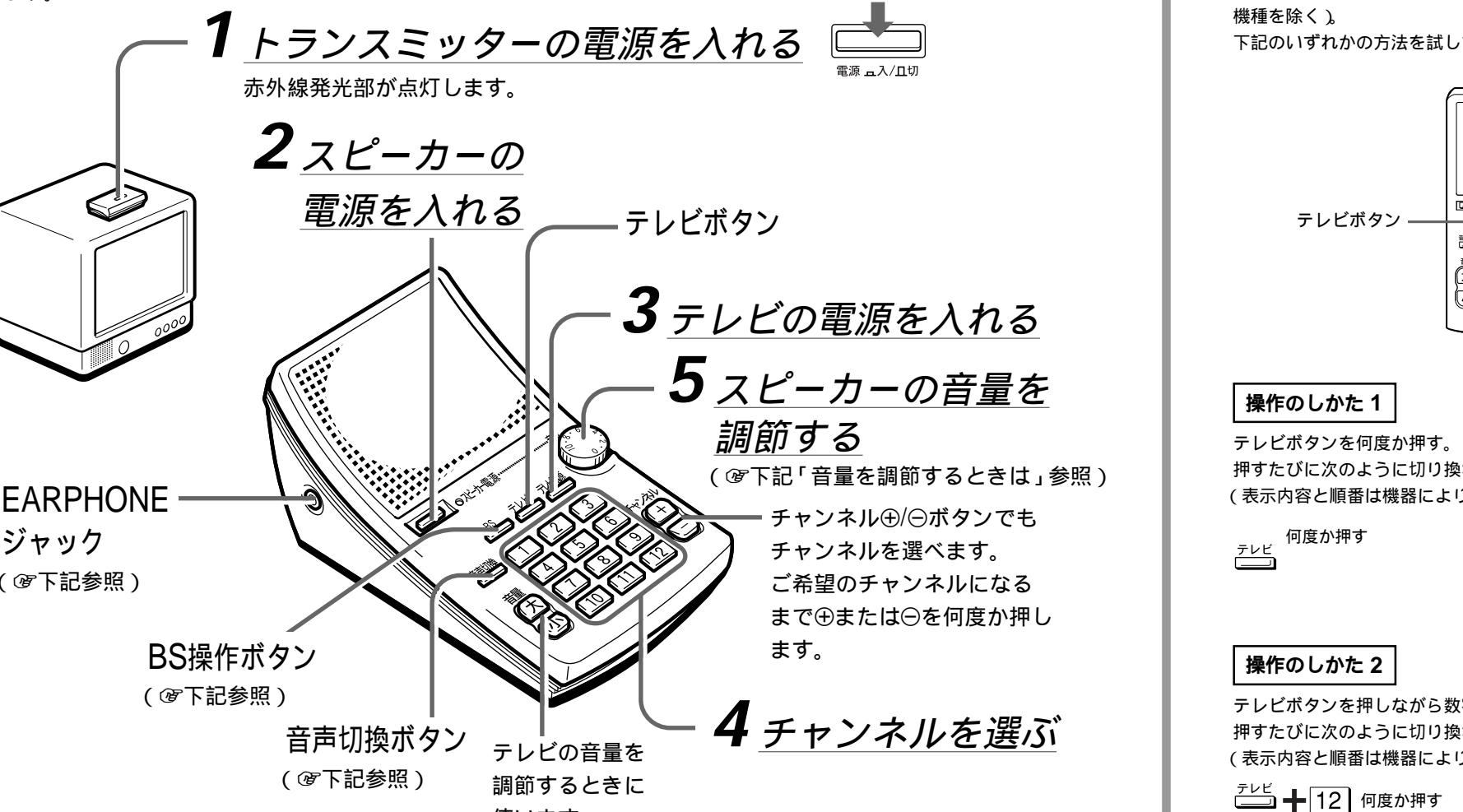
もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

行為を禁止する記号
● 禁止
● 分解禁止
● 接触禁止

行為を指示する記号
● ブラックをコンセントから抜く

操作

「準備」が終わったら、本機をテレビのリモコン受光部に向けて操作します。



音量を調節するときは

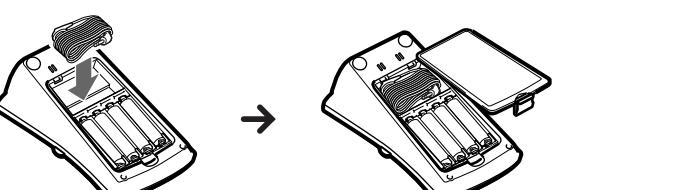
音声出力端子へ接続している場合

- 本機の音量つまみでスピーカーの音量を調節してください。
- 赤外線の届く範囲から離れたり、赤外線がさえぎられたりして雑音が増えると、自動的にミュート機能が働きスピーカーから音が聞こえなくなります。トランシミッターに近づくか、赤外線がさえぎられないようにすれば、自動的にミュート状態は解除されます。

マイクを使っている、またはヘッドホン端子へ接続している場合

- 本機の音量つまみでスピーカーの音量を最大にしても音声が小さいと感じるときは、テレビの音量を上げてください。

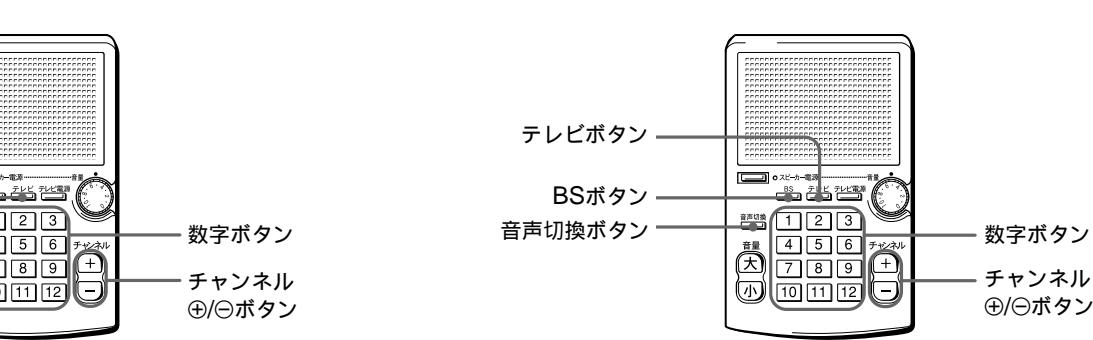
イヤホン(別売り)で聞くには
本機のEARPHONEジャックにイヤホン(別売り)をつないでください。ご使用にならないときは本機裏面に収納することができます。



進んだ使いかた

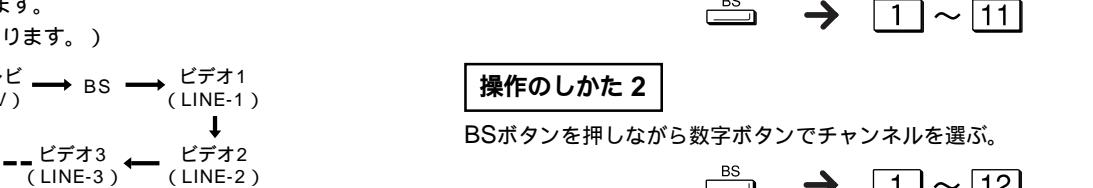
入力の切り換えるかた

テレビの入力切り替えは、機器によって操作方法が異なります。基本的に、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ操作で(一部のメーカー、機種を除く)、下記のいずれかの方法を試してみてください。



操作のしかた 1

1 BSボタンを押してBSモードにする。
テレビボタンを何度か押す。
押すたびに次のように切り換わります。



操作のしかた 2

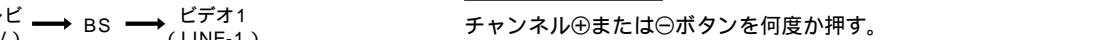
2 数字ボタンでチャンネルを選ぶ。
BSボタンを押しながら数字ボタンでチャンネルを選ぶ。



BS13チャンネルを選びたいときは⑩を、BS15チャンネルを選びたいときは⑫を押します。

操作のしかた 3

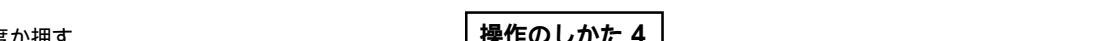
3 チャンネル④または⑩ボタンを何度か押す。
テレビボタンを押しながら数字ボタンの④を何度か押す。



BS13チャンネルを選びたいときは⑩を、BS15チャンネルを選びたいときは⑫を押します。

操作のしかた 3

4 チャンネル④または⑩ボタンを何度か押す。
テレビボタンを何度か押す。



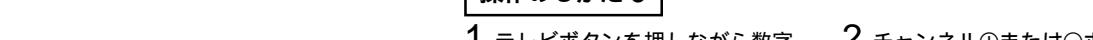
何度か押し続けるとBSチャンネルに切り換わります。

操作のしかた 4

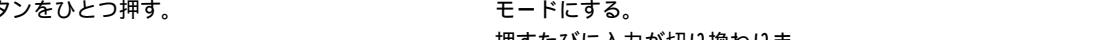
5 テレビボタンを何度か押してBSモードにする。



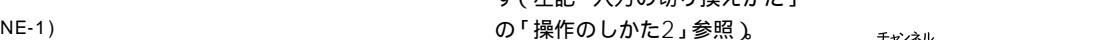
6 チャンネル④または⑩ボタンでチャンネルを選ぶ。



7 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。



8 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。



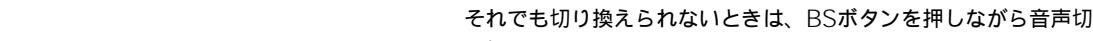
9 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。



10 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。



11 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。



12 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。



13 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。



14 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

15 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

16 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

17 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

18 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

19 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

20 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

21 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

22 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

23 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

24 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

25 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

26 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

27 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

28 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

29 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

30 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

31 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

32 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

33 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

34 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

35 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

36 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

37 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

38 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

39 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

40 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

41 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

42 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

43 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

44 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

45 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

46 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

47 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

48 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

49 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

50 テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

